

Yokohama Industries Americas Ohio Inc. (YIA-OH) CSRレポート

事業内容: 自動車用ホース、ゴム窓枠用シール材、工業用型物ゴム部品の生産・販売

敷地面積: 73,700m²

従業員数: 72名(2015年3月)

所在地: 474 Newell Street, Painesville, Ohio 44122 U.S.A.

相談・苦情などの受付窓口:

TEL: 440-352-3321 FAX: 440-352-6975

メールアドレス: takahiro.ajima@y-yokohama.com



COO挨拶



Cory Brusman

Yokohama Industries Americas Ohio Inc (YIA-OH) は、2014年4月に旧YH America Inc. と合併してできた会社で、従来はサスラバーという名称でした。サスラバーの創業は1937年と古く、自動車用補修市場向けゴム部品の会社としてスタートしています。1992年に横浜ゴムの一員になった時点で、従来のインダストリアル部門に加え、新たにホース部門を設立しました。

現在インダストリアル部門では異形押し出しおよび加工技術による大量輸送向けの窓枠用ガスケット、ドアエッジシール材などを大手のバス、車輛会社に納入しています。最近の環境問題への解決策として見直されつつある大量輸送システムの需要拡大に応じるため、新たに設備導入を行うなど、新規商品を積極的に拡大していきます。ホース部門では自動車用パワーステアリングおよびエアコン用ホースを製造し、日系自動車メーカーやデトロイト3 (ビッグ3) に納入しています。エアコンホースでは、内面が樹脂で冷媒ガスの透過を抑えたベニアタイプに加え、樹脂を両側のゴム層でサンドイッチ構造としたバリアタイプと呼ばれるエアコンホースをはじめとして、環境に優しい新冷媒への対応ホースを開発して市場からの要求に応じて

いきます。

環境マネジメントシステムISO14001は2007年12月に取得しています。2006年から始めた省エネプロジェクトも継続的な活動として定着し、工場用水はクローズドシステム化による再利用、ガスはボイラーのプリヒーティング、蒸気漏れ修理、蒸気配管の保温等による効率アップ。電力は不要時の機械停止、省エネ電球への転換等で大きなエネルギー削減を達成してきました。日本に比べると遅れていたゼロエミッションも2012年からリサイクル率を向上させるプロジェクトを開始し、2017年にゼロエミッションを達成させるべく活動を行っています。

地域の一員として、グリーンウェーブ活動の一環として2009年、2010年と地元の小学校に対して植樹支援のための樹木寄付を行ってきました。さらに2011年は横浜ゴム千年の杜活動として、会社敷地内に従業員とその家族、地域関係者によって、約600本の植樹を行いました。植えられた苗は冬の寒さに耐えてしっかりと成長しています。2012年から地元Painesville市の環境事業への支援日系企業の一員として当地日本人会の桜植樹活動への寄付も継続して行っています。YIA-OHは横浜ゴムのGD100のスローガンである「トップレベルの環境貢献企業」になるため、このような環境保全活動を全従業員一丸となって進めています。

 労働慣行

労働安全衛生

安全は全てに優先する項目として位置付けており、3Sを基本として危険域には入れない、機械稼動中は手が出せない対策を実施し、何か異常と感じた時にはSTOP・CALL・WAITを徹底することで安全度向上を図っています。2013年からはリスクアセスメント活動を開始、よりリスクの少ない設備、職場環境をつくり上げています。また、安全意識向上策として、全従業員を対象にコンピュータを活用した安全教育を取り入れています。

環境方針

- (1) すべての活動分野で環境に配慮した施策に取り組みます。
- (2) 環境マネジメントシステムを構築・強化し、継続的な改良活動と最新の技術、コスト効率の高い解決策によって環境汚染の防止に努めます。
- (3) 法律や直轄機関の定める要求、その他の環境規則に従います。
- (4) 廃棄物の削減、リサイクル、再利用などを通じて汚染防止目標を設定し、天然資源の保護に努めます。
- (5) 省エネルギー活動、エネルギー効率の改善、再利用できるエネルギー源の優先使用などを通じて、エネルギーの有効活用に努めます。
- (6) 環境保全に貢献し、従業員の教育と訓練計画などの環境情報を提供します。
- (7) ビジネスプロセスの継続的改善に努め、環境マネジメントシステムによって環境目標を設定し、年一回見直しを行います。

環境データ

項目	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	
廃棄物発生量(t)	143	109	221	108	152	
埋立率(%)	90.5	98.2	98.2	47.2	23.2	
エネルギー使用量 (原油換算: kl)	電力	986	873	919	799	893
	燃料	493	427	403	372	465
	合計	1,480	1,300	1,322	1,171	1,358
温室効果ガス排出量(千t-CO ₂)	3.1	2.7	2.8	2.5	2.9	
水使用量(千m ³)	3.9	3.4	2.7	7.2	9.0	

※年度: 1月~12月

※温室効果ガス排出量の算定は、日本国の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用した。

コミュニティへの参画及びコミュニティの発展

地域社会とのかかわり

2012年からは、地元Painesville市の環境事業に積極的に関与し支援を行っています。

また、当地の日本人会JANO (North Eastの日本人会) が1996年から行っているCleveland市での桜植樹活動。この活動は2012年に外務大臣賞の栄に輝いた意義のある活動で、これからも継続して植樹が行えるよう、2012年から寄付を行っています。

地域への義援金活動としては、United Way (Ohio地域の昔からの義援金活動)、Project Hope (Painesville市のホームシェルターへの義援金活動) にも支援の寄付を行っています。

